



人形浄瑠璃と和楽器の競演



北川舞台公演

2014

9.28 (日)

14:00開演 13:00開場

入場無料 雨天決行

八幡神社境内北川舞台

(那賀町木頭北川)

出演 勘緑

木偶舎

丹生谷清流座

とくしま座

和楽器ユニット



北川舞台公演

日時 2014年9月28日(日) 午後2時開演 (開場:午後1時)
 入場無料
 場所 八幡神社境内北川舞台 徳島県那賀郡那賀町木頭北川字船谷口18
 演目/出演 寿二人三番叟 木偶舎
 仮名手本忠臣蔵 二つ玉の段 丹生谷清流座
 えびす舞 とくしま座
 人形・太鼓・三味線 勘緑+和楽器ユニット

人形遣い 勘緑 -KANROKU-

1955年徳島県池田町生まれ。元(財)文楽協会技芸員、人形座「木偶舎」主宰。早稲田大学で演劇を学び、中退後77年文楽の世界に飛び込む。79年二世桐竹勘十郎(人間国宝・故人)に入門。87年から三世吉田箕助(人間国宝)に師事する。人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、2012年1月、33年間在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いとなる。主宰する「木偶舎」では、各地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との接点を求めた文楽人形の可能性を追求し、劇場の枠を越えた独自の野外劇場を企画・演出してきた。また文楽の新作の脚本・演出も手掛け話題を呼んだ。主な作品は「母情落日斧」「化身恋終焉」など。一方全国各地の人形芝居の指導・演出や、徳島県の農村舞台復活にも積極的に取り組んでいる。2007年国民文化祭劇場部門・2009年阿波人形浄瑠璃100公演コーディネーター、越後妻有大地の芸術祭専任アーティスト、首都大学東京非常勤講師、2009年徳島新聞文化賞受賞。



木偶舎 もくぐうしゃ

丹生谷 清流座

にゆうだに せいりゆうざ

2009年、那賀町の青年団員を中心に結成された人形浄瑠璃座。勘緑氏の指導のもと、県内各地の農村舞台、阿波人形浄瑠璃芝居フェスティバルなど多くの公演に参加し、人気を博す。2013年には「とくしま集落再生表彰・優秀賞」「阿波文化創造賞」を受賞。facebook公開中。

和楽器ユニット

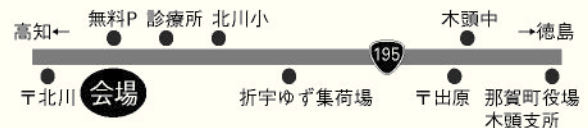
北川舞台公演のために結成されたユニットです。太鼓と三味線の共演をぜひご堪能ください。



北川舞台

那賀町木頭北川字船谷口18八幡神社境内
 JR徳島駅からR195を車で約2時間30分

無料駐車場(北川グラウンド200台)



- 主催: 北川舞台実行委員会・那賀町農村舞台再生協議会
- 協力: 那賀町木頭北川八幡神社
- 協賛: 第16回徳島県民文化祭特別協賛事業
- 助成: (公財) 徳島県文化振興財団/文化立県ととくしま推進会議 [文化の力によるまちづくり支援事業]
- お問い合わせ: 那賀町教育委員会文化振興室 TEL.0884-62-1117
 那賀町役場木頭支所 TEL.0884-68-2311



ミニ物産コーナーもあります

那賀町で昔から食べられている木頭ゆずを使ったちらし寿司「かきまぜ」や木頭ゆずを使った「蒸しパン」「ゆず加工品」などを販売します。この機会にぜひご賞味ください。

